



令和6年 能登半島地震から学んだ実践活動



青森市保健所 健康づくり推進課
課長 種市 靖子

青森市の概要



- 人口 265,073人 (R6年4月1日現在)
- 世帯数 136,059世帯 (R6年4月1日現在)
- 面積 824.61km² (R2年7月1日国土地理院公表)
- 出生数 1,354人 (R4年)
- 高齢化率 33.28%

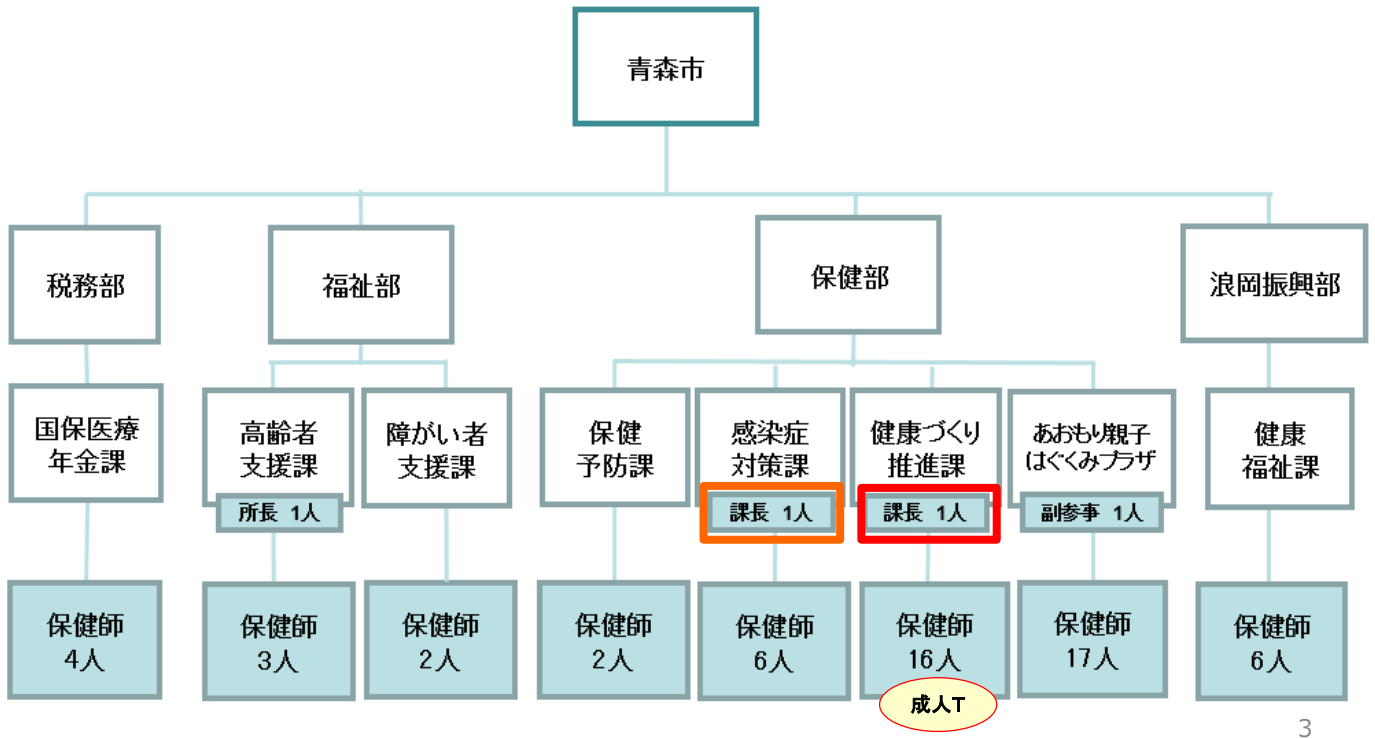
平成22年市区町村別平均寿命で、青森市の男性の平均寿命は、全国1,898市区町村中、ワースト4位に!

地域・職域の健康づくりの人材育成をはじめ、産学官民金連携の取組を立ち上げ、加速させてきた。

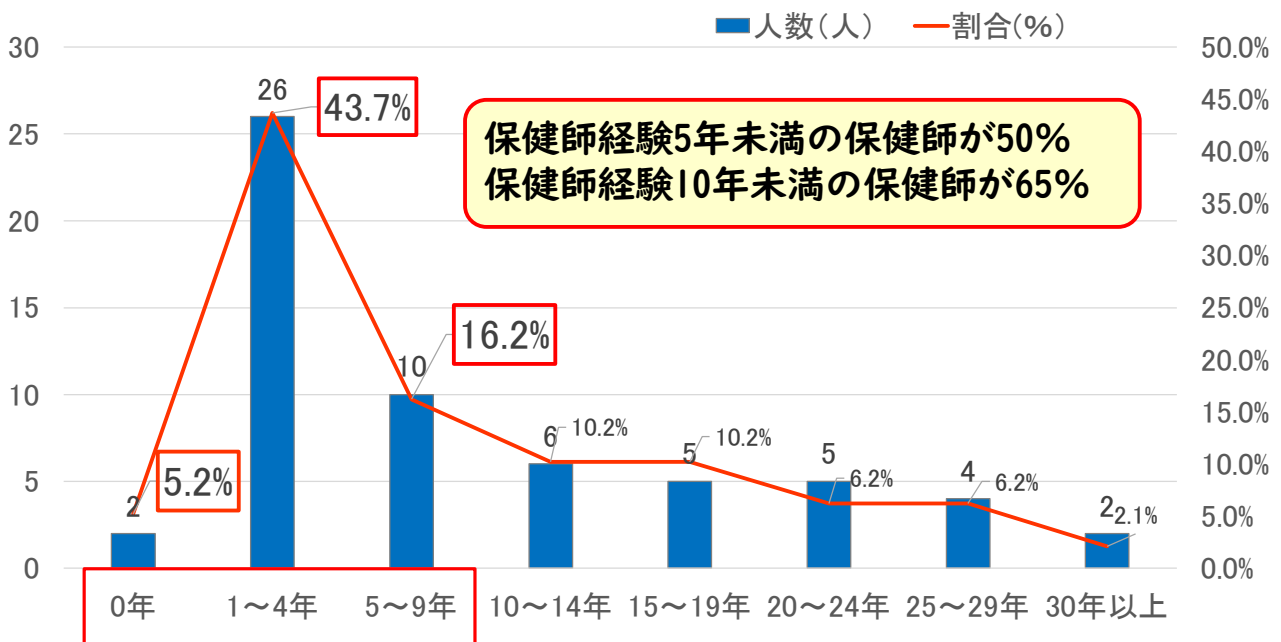
令和2年市区町村別平均寿命では、全国1,887市区町村中、男性ワースト90位。目指せ!ワースト脱却!



令和6年度 青森市保健師の配置状況(60人)



青森市保健師の経験年数



青森市の保健師派遣の実績

- 平成7年 阪神淡路大震災 避難所支援
- 平成23年 東日本大震災
 - ①宮城県名取市 避難所支援
 - ②宮城県亘理町 仮設住宅支援
 - ③岩手県盛岡市 避難所支援
- 平成30年 北海道胆振地方東部地震 避難所支援
- 令和元年 台風19号に伴う豪雨災害 福島県郡山市
避難所支援
- 令和6年 能登半島地震 避難所支援
在宅要支援者

5

保健師派遣の内容 (第2グループ目としての派遣)

- (1) 派遣先 石川県穴水町
- (2) 派遣期間 令和6年2月1日(木)
～3月13日(水)
- (3) 派遣体制 1班7日間(6泊7日)、8班体制 計8人
 - ・保健師2名(青森県or八戸市+青森市)
県、市の合同チーム、中核市チーム
 - ・業務調整員1名(青森県)
- (4) 活動内容 在宅における要支援者の健康管理業務
避難所における住民の健康支援・衛生管理業務

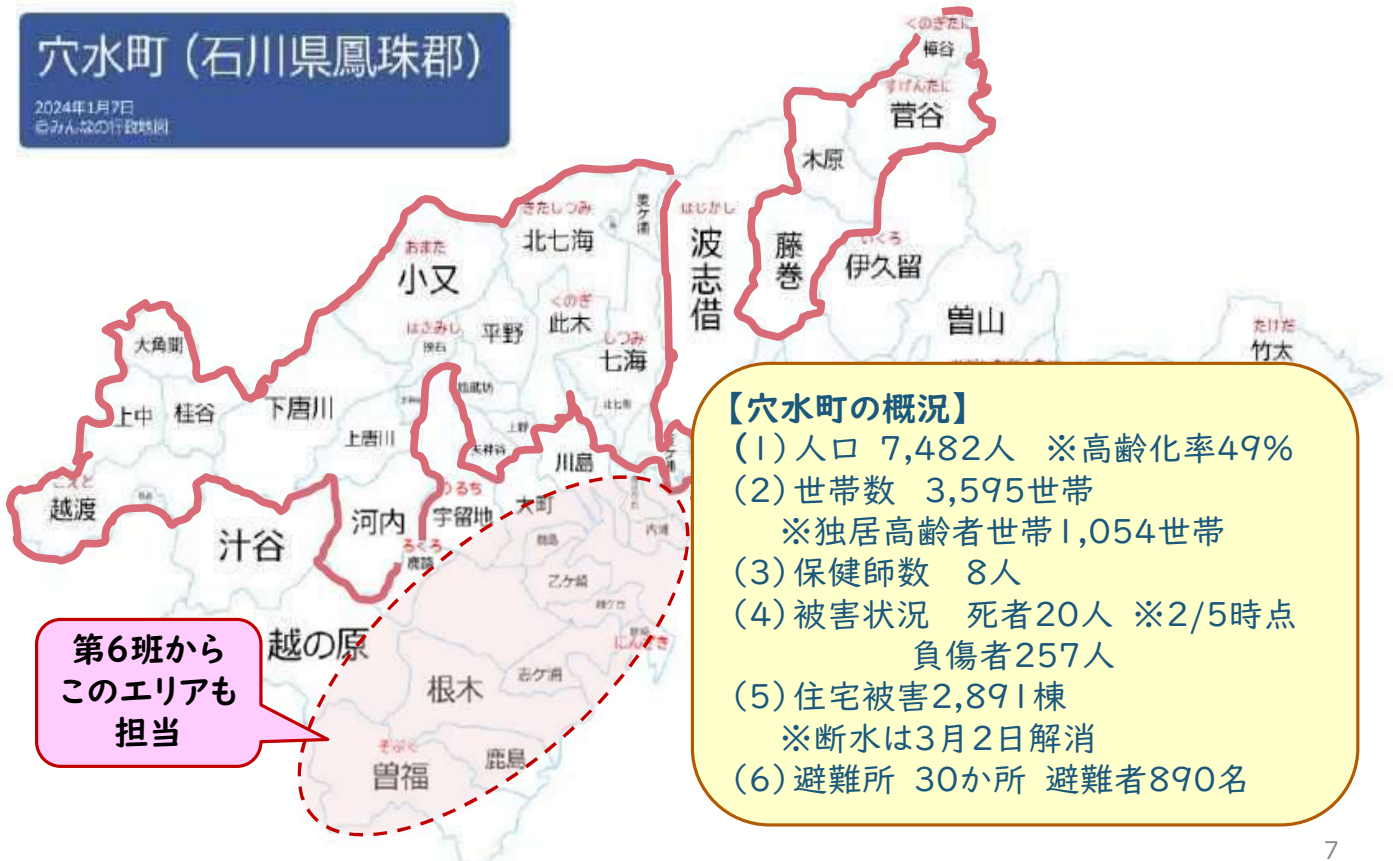


6

青森県第2グループ第1班 活動エリア

穴水町 (石川県鳳珠郡)

2024年1月7日
住民の行政地図



第6班から
このエリアも
担当

- 【穴水町の概況】**
- (1) 人口 7,482人 ※高齢化率49%
 - (2) 世帯数 3,595世帯
※独居高齢者世帯1,054世帯
 - (3) 保健師数 8人
 - (4) 被害状況 死者20人 ※2/5時点
負傷者257人
 - (5) 住宅被害2,891棟
※断水は3月2日解消
 - (6) 避難所 30か所 避難者890名

穴水町での活動の様子

【在宅における要支援者の健康管理業務】
75歳以上の高齢者の個別訪問(2月2日～)



【避難所における住民の健康支援】(2月3日～)
聞き取りや血圧測定による健康状態の確認等



【福祉施設のアセスメント、感染対策業務】
(2月13日～15日)



【中核市合同チームミーティング】(2月12日～)



【延べ活動件数】

	延べ件数
75歳以上の高齢者の個別訪問	85
全戸訪問	273
避難所巡回	27
福祉施設巡回	4
合計	389

保健師派遣に伴う後方支援

○派遣前後保健師のミーティング

派遣前は、県によるオリエンテーション、
派遣後は、現地から復帰した保健師に
よる報告や振り返りを派遣チームで共有



能登派遣保健師活動マニュアル

○被災地派遣グループラインでサポート

現地の活動状況の報告(随時)
随時必要な資料等の情報提供



Kintoneタブレット使用マニュアル

○現地の活動を視覚化したマニュアル作成

随時更新、合同チームの青森県・八戸市と情報共有
青森県・八戸市の統括保健師から情報収集



【反省】直前オリエンテーション以外に、派遣保健師用の「被災地派遣に役立つ知識と技術」直前研修を実施すればよかった・・・

9

保健師派遣の振り返り

振り返りシート作成

実務保健師の災害時対応能力育成のためのアンケート実施



参考文献:実務保健師の災害時対応能力育成のための研修ガイドライン令和2年3月
(研究代表者 千葉大学大学院看護学研究科 宮崎美砂子先生)

保健所長との保健師派遣活動評価会

実務保健師に求められる災害時の役割及び実践能力(フェーズ3中長期)

- (1) 被災者に対する持続的な健康支援の体制づくり
- (2) 避難所の衛生管理及び安心・安全な生活環境の体制づくり
- (3) 被災地域のアセスメントと重点的に対応すべきヘルスニーズの把握
- (4) 外部支援者との協働による活動の推進
- (5) 要配慮者への継続的な支援体制づくり
- (6) 自宅滞在者への支援
- (7) 保健・福祉の通常業務の持続・再開及び新規事業の創出
- (8) 自身・同僚の健康管理

10

実務保健師に必要な経験や学習



- **災害関連死のリスク兆候の捉え方**
- 被災者の生活復旧に向けた受援自治体からの情報や相談窓口
- **感染症発生時の対応**（コロナ、ノロウイルス等）、ゾーニングの知識
- **栄養、感染症アセスメントの評価の基準**
- **災害時の関連部署及び関係機関、施設の理解や役割**
- 外部支援者の災害時の役割の理解
- 介護、福祉サービス利用の理解（介護認定の知識等）
- ハイリスク者の支援（多量飲酒者、認知症高齢者の対応）
- 支援者自身のこころと身体の健康管理、同僚との健康観察

共通事項＝「受援体制をも想定した学習や訓練」

11

令和6年度 保健師の災害時対応能力育成研修会

※2年間で全保健師が全講座受講できるように各課に依頼

	開催時期	内容	講師
各課	8月	○災害時初動対応 ～アクションカードを活用した模擬訓練～ ※健康づくり推進課内で試行実施	保健予防課
第1回	8月	○PPE着脱訓練（保健所内職員訓練） ○避難所等における感染症予防に関する技術（実技指導） ～避難所での吐物処理、コロナ等発生の対応～	感染症対策課 ※青森市感染症 予防計画と連動
第2回	9月	○災害関連死のリスク兆候の理解と対応 ○廃用性症候群の理解と防止策 ○避難所等における感染症予防（演習）	青森市保健所長
第3回	11月	○保健福祉的観点からのトリアージ（実技） ○応急処置の実際（実技）	消防本部
第4回	令和7年 1月	○災害時に活用できる高齢者支援の知識 （介護・福祉サービス、認知症高齢者への対応）	高齢者支援課
第5回	1月頃	○垂急性期の被災者の心理的反応とこころのケア ○被災地支援のストレス対処法	保健予防課
第6回	2月頃	○災害時の庁内関連部署、機関等の理解やその役割・連携	危機管理課 保健予防課
第7回	調整中	○避難所の衛生環境及び生活環境の知識とアセスメント （車中泊・テント泊等の二次的健康被害の指導の実際） ○外部支援者（専門チーム含む）の理解や役割・連携	青森県 ※県保健師と合同 研修を調整中

終了



令和6年度 保健師の災害時対応能力育成研修会 第1回

各課 アクションカードを活用した模擬訓練



- 訓練したことで、より具体的な初動対応をイメージできた。
- 保健所現状システムも、災害対策要員全員で確認した。

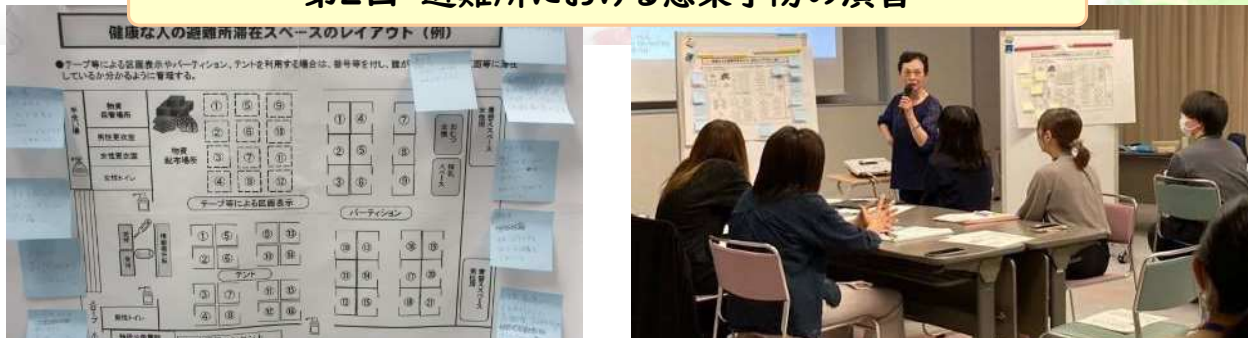
感染症予防計画と連動したPPE着脱と吐物処理訓練



13

令和6年度 保健師の災害時対応能力育成研修会 第2回

第2回 避難所における感染予防の演習



健康な方と症状のある方が、同一の避難所スペースで過ごす場合、感染拡大させないための具体的な工夫・方策を4つの事例でグループワーク⇒野村保健所長による評価。

- (1) 有症状者、ご家族への感染対策オリエンテーションでの重要事項について
⇒換気のポイント、正しい手洗いの方法・タイミング指導、水飲み場や共有場所の消毒や注意ポイント
- (2) 健康な方への配慮や協力を依頼する事項 ~手洗い場、トイレ、授乳室~
⇒手洗い、うがいの指導のタイミング、各所の消毒のポイント、協力事項を避難者に伝える工夫
- (3) ハイリスクな有症状者への配慮~ハイリスク者が高齢者夫婦等から~
⇒健康観察のタイミング、医療体制の確認、避難所内での配置のポイント
- (4) スタッフができる、利用者同士の親睦を深めるための工夫
⇒定時のラジオ体操、テレビ、ラジオなど、情報共有に音源の活用、スタッフも率先して皆で声かけ体操

14

令和6年度 保健師の災害時対応能力育成研修会 第2回

第2回 避難所における感染予防の演習



15

受援体制について～現在、整理していること

- 保健部内各課のBCPをフェーズで再整理
＝役割と優先順位
- 救護所の開設・運営、救護班としての傷病者支援、
避難所巡回、要配慮者への支援や福祉避難所への
引継ぎ・搬送 ＝各課の保健師の役割と優先順位

令和6年9月28日(土)
青森市総合防災訓練

避難所の要配慮者を
福祉避難所へ搬送
～施設への引継ぎ

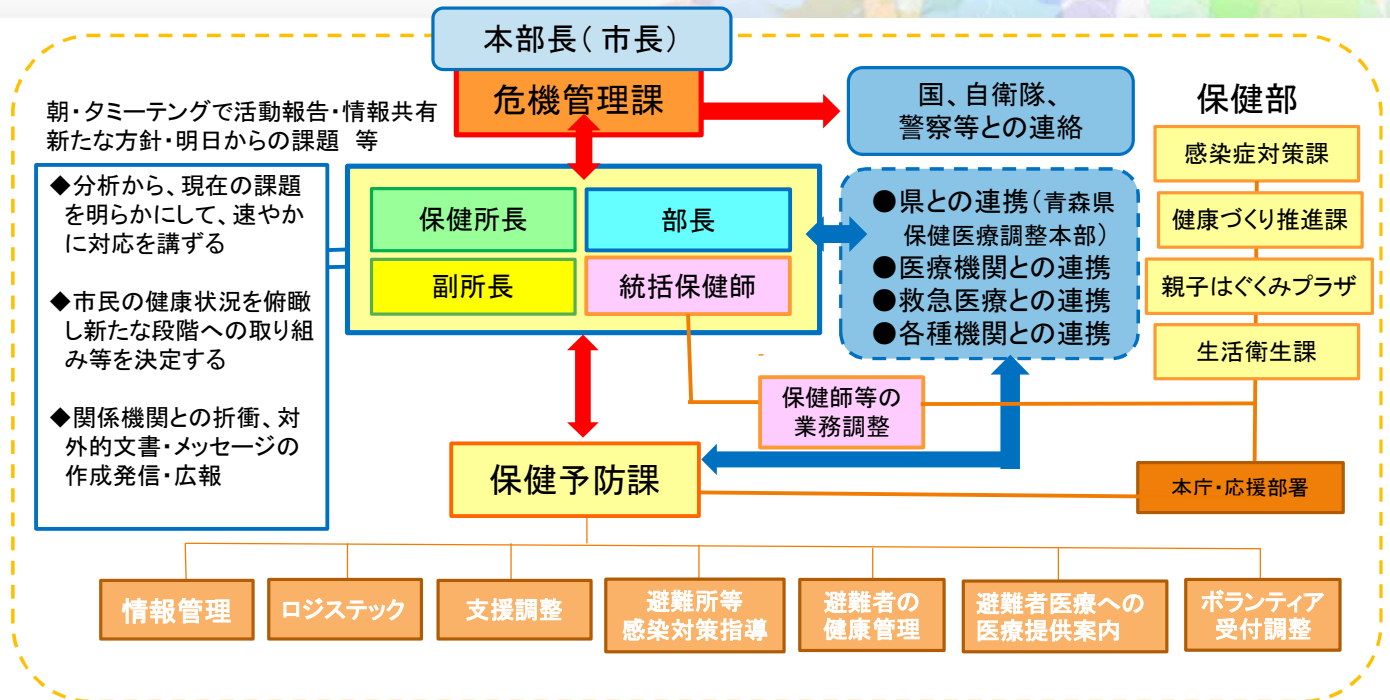


- 市の災害対策本部と青森県保健医療調整本部の役割

16

青森市保健所・現地対策本部（案）

- 目標: ①職員を守る!
 ②避難者、自宅避難者を守る、地域を守る(健康管理に注目)
 ③支援者への労い・感謝



今後～災害時保健師活動マニュアルの策定に向けて

○被災地派遣について

研修会の内容をブラッシュアップしマニュアル作成予定

○受援体制について

- ・書き込みながら作成する“はじめてのマニュアル策定”
- ・書き込みながら、関係各部各課と調整

- 保健師BCPをフェーズ別に整理、役割と優先順位
- 多々ある保健師の役割の優先順位
- 市の災害対策本部と青森県保健医療調整本部の役割

青森市地域防災計画への整合性を図っていく

